



国際ロータリー第2660地区
ガバナー・エレクト

松本 新太郎

(八尾RC)

地区ガバナーになるためには「国際協議会」への出席が不可欠ですが、それに先立ち二度に亘るGETSが開かれる決まりになっています。全国34地区から選ばれたガバナー・エレクトの皆さんが夫婦同伴で招集され、第一回目が9月11日と12日の2日間、品川プリンスホテルで、第二回目は11月18日に台場のホテルグランパシフィックでおこなわれました。

いわば「国際協議会」への参加を円滑にするための予行演習かと、当初、私自身、少し軽い気持ちで構えていたのですが実際にはとんでもありませんでした。スケジュールはびっしり息つく暇もないくらい、とりわけリーダー役をつとめられたパスト・ガバナーの諸先輩の情熱的なご指導のもと、ガバナーになるためになにが重要かを徹底的に叩き込まれました。終日、私は悶々としていました。時間が経つにつれて自分自身の浅学を思い知らされたからです。こんなことならもっともつと勉学に邁進しておくべきだったとか、果たして無事に任務を務めあげられるだろうかとか、さまざまな懊悩が胸裏を駆けめぐりました。しかし今

では泣きごとをいってはられない、誠心誠意全身全霊で持てる力の全てをだして第2660地区のために捧げたいと念じています。どうぞ皆さん、非力な私にどうか温かいご助力のほどを伏してお願いたします。

なお末筆になりましたが、1月におこなわれました国際協議会(カリフォルニア州サンディエゴ)での「国際交流の夕べ」には、われらがガバナー・エレクトの奥様方が余興として「東京音頭」を披露しました。男性諸君はせいぜい「アーヨイヨイ」の囃子に応じたただけですが、大変好評でした。